

平成 26 年度

事業計画書

公益財団法人 呉市体育振興財団

目 次

平成26年度公益財団法人呉市体育振興財団 事業計画書

ペ ー ジ

1 事業運営の基本方針

(1) 事業の目的	1
-----------	-------	---

2 事業内容

(1) スポーツ振興事業

①全国大会派遣助成事業	1
②著名選手招待事業	1～2
③育成強化事業	2～3
④講習会の開催	3
⑤広報普及活動	3～4

(2) スポーツ教室の開催

①各施設スポーツ教室の開催	4
②スポーツアドバイス業務	4

(3) トレーニング室の運営

①呉市スポーツ会館 トレーニング室	5
②呉市総合体育館 トレーニングルーム	5
③呉市総合スポーツセンター トレーニングコーナー	5

(4) 呉市スポーツ施設の指定管理者制度による管理運営受託事業

①受託施設の管理運営	5
------------	-------	---

(5) 固定資産の取得支出

①平成24年度剰余金により取得する財産	6
②呉市指定管理料により利便性向上の為取得する財産	6

正味財産増減計算書	12 ~ 18
-----------	---------

平成26年度公益財団法人呉市体育振興財団 事業計画書

1 事業運営の基本方針

(1) 事業の目的

- ① 日常生活の中で、進んでスポーツに親しむ市民を育成するとともに、競技力の向上及び選手の育成を図る。
- ② 各体育施設の効果的な活用を図り、市民の健康増進に寄与する。

2 事業内容

(1) スポーツ振興事業(予算額 3,930千円)

① 全国大会派遣助成事業

地域で活動している全国レベルの選手に、全国大会等の出場に際して支給基準を元に、該当する選手に呉市体育協会を通じて助成を行う。

<支給基準>

国際大会	1万円
国民体育大会	1万円
全国大会	5千円

(広島県で開催の場合は2千円)

(1人当たり)

② 著名選手招待事業

全国レベルで活躍している著名な選手や指導者を招いて、実技指導、講習をおこなってもらうことで、競技への親しみを体感してもらい、競技者の競技力の向上を目指す。また選手(チーム)との交流、観覧者を含めたスポーツの普及に努める。

ア ハンドボール講習会(年7回)

場 所 呉市体育館

対 象 中学生

講 師 日新製鋼(株)ハンドボール部コーチ及び選手

イ JTサンダーズによるバレーボール講習会(年1回)

場 所 呉市総合体育館(オークアリーナ)

対 象 中学生・高校生・指導者

講 師 JTサンダーズ コーチ及び選手

ウ 卓球講習会(年1回)

場 所 呉市総合体育館(オークアリーナ)

対 象 中学生及び指導者

講 師 元社会人チャンピオン又はプロ選手

エ 元サッカー日本代表久保竜彦氏によるサッカー講習会(年1回)

場 所 未定

対 象 小学生

講 師 久保竜彦氏

オ 野球講習会(年1回)

場 所 呉市二河野球場

対 象 中学生

講 師 プロ野球選手OB

③ 育成強化事業

競技・交流大会の開催を通じて、スポーツを続ける上での目標、成果発表の場を提供することにより、競技力の向上及び選手の育成を行う。

【女性大会】

市内等の女性を対象にスポーツ競技の楽しさを体験し、参加者同士の競技力向上を図ることを目的に開催する。また、女性が家庭や地域においてスポーツに積極的に取り組むことは、子どもや家族の参加意識をうながすことから、女性の参加できる場を提供する。

- ア 呉市女性ソフトテニス大会
- イ 呉市女性卓球大会
- ウ 呉市女性バドミントン大会

【ジュニア大会】

市内等の小学生を対象に日頃の練習の成果を大会で発揮してもらい、さらに、他チームとの交流を深める場の提供を目的とする。

- ア 呉市学童選手権水泳大会
- イ 呉市小学生ソフトボール大会
- ウ 呉市小学生ミニバスケットボール交流会

【シニア大会】

高齢者の皆様に適したスポーツを通じて健康の保持増進と交流を図り、生きがいと健康づくりを進め、活力ある長寿社会づくりの促進を目的とする。

- ア 呉市グラウンドゴルフ大会
- イ 呉市シニア卓球大会

【一般大会】

幅広い層の市民を対象とした大会。日頃の練習の成果を大会で発揮してもらい、さらに市民相互の交流を深める場の提供を目的とする。

- ア 呉市近郊ソフトバレーボール大会

【その他(共催事業)】

企業等と提携しプロスポーツの観戦機会の提供や、市と連携しウォーキング大会を共催で事業を行う。

- ア サンフレッチェ広島応援バスツアー(年1回)

地元広島県のサンフレッチェ広島を応援し、市民の皆様と一緒に、スポーツの普及拡大を目指す目的で地元企業と提携し、プロスポーツの観戦機会を提供する。

トップレベルの試合観戦することで、スポーツを身近に感じ、子どもたちがスポーツを始めるきっかけづくりを目的とする。

- イ 呉市健康の日ウォーキング大会(年1回)

運動の必要性を広く市民に啓発し、運動習慣のきっかけづくりとするため、健康づくりのシンボルイベントとして、大会を呉市と共催で開催する。

④ 講習会の開催

講習会を通じて、スポーツの素晴らしさや楽しさを味わうこと、より安全に競技を行えるようになることで、スポーツの普及と競技力の向上に貢献することを目的とする。

ア くれジュニア陸上競技講習会

陸上競技を通じて、スポーツのすばらしさ、楽しさを味わうとともに、ふれあいのあ
る、健康で明るいジュニア選手の育成をめざす。

期 日 平成26年4月～平成27年3月(隔週土曜日外 計24回)
場 所 呉市二河公園多目的グラウンドほか
対 象 小学生
講 師 呉市陸上競技協会指導者

イ テーピング講習会(年1回)

スポーツ活動の中で、いつ発生するとも限らない膝・手首・足首などの怪我予防や再
発防止に対しての、正しい知識と技術を習得することを目的とする。

場 所 未定
対 象 スポーツ指導者等
講 師 元卓球日本代表帯同トレーナー 米澤和洋氏

⑤ 広報普及活動

スポーツ施設・教室・イベントの紹介等、スポーツ情報を広く市民に提供するため、ホ
ームページや市政だより、広報誌及び情報誌を発行する。

また、スポーツ普及活動として、財団職員を講師として指導者の派遣を行う。

ア 広報誌「スポーツくれ」の発行

公益財団法人呉市体育振興財団だより「スポーツくれ」を発行し、スポーツ施設・教
室・イベントの紹介等、幅広いスポーツ情報の提供に努める。

誌 名	発行回数	発行数
スポーツくれ	年4回発行 (6月・9月・12月・3月)	6,000部 (各号1,500部)

イ 情報誌「各体育施設だより」

各体育施設で情報誌を月ごと又は季刊ごとに発行し、スポーツ施設の月間行事予定・
教室・イベントの紹介等、スポーツ情報の提供に努める。

誌 名	発行回数	発行数
呉市体育館だより	年12回発行(毎月1回)	各号150部
広温水プールだより		
スポーツ会館だより		
オークアリーナだより		
総合スポセンだよ!		
かわせみだより	年4回発行(6・9・12・3月)	

ウ インターネットホームページによる広報

財団ホームページにより、管理施設の情報や主催イベント・スポーツ教室・財団広報
誌「スポーツくれ」、各体育施設の情報誌等の最新情報をホームページに掲載し広報の

充実に努める。

エ スポーツ指導者の派遣

○ノルディックウォーキング講師派遣

年齢性別を問わず気軽に楽しみ、エクササイズの効率がとても良いこと。また、自然環境や街中など、日常生活の中でどこでもできるノルディックウォーキングを民間企業や公民館等の依頼により、財団職員を講師として派遣する。

(2) スポーツ教室の開催(予算額 27,862千円)

① 各施設スポーツ教室の開催・・・別紙 スポーツくれ

管理運営している施設を中心としたスポーツ施設で、種目ごとに経験豊かで、趣旨に沿った適切な指導ができる専門指導員を講師として選定し、初心者、高齢者、女性、幼児と母親など様々な参加者を対象としたスポーツ教室を開催する。

誰もが手軽に楽しめるスポーツに関する教室で、健康増進と地域のスポーツの底辺拡大によるスポーツ振興を目的とし、幅広い種目のスポーツ教室を企画し開設する。

② スポーツアドバイス業務

運動を始めてみたいけど、どのように行えばいいかわからないという初心者の方から経験者まで満足いただける、専門知識の豊富なトレーナーによる相談会・講習会等を実技を交え行います。月4回隔週で場所・プログラムを変え、市政だよりやホームページ等により募集をし、より多くの方にご参加いただけるよう努める。(参加費：無料)

(元卓球日本代表帯同トレーナー：米澤和洋氏)

開催場所 呉市総合体育館トレーニングルーム 月2回/年24回開催予定
呉市スポーツ会館トレーニング室 月2回/年24回開催予定

一例 トレーニング相談会

筋トレ講習会

メタボ撃退エクササイズ講習会

ストレッチポール講習会

コア・トレーニング講習会

(これらの教室は、1回の教室となります)

(3) トレーニング室の運営(予算額 9,259千円)

市民の体力づくり、健康増進を目的に、施設内に併設されているトレーニング室をより多くの方々にご利用いただけるよう管理・運営を行う。

① 呉市スポーツ会館 トレーニング室

筋力系マシン、有酸素系マシンを設置しており、市民の快適な運動空間を提供する。

② 呉市総合体育館 トレーニングルーム

パワーマシン、有酸素系マシン、コンピューターシステムで個人メニューを作成管理し市民の快適な空間を提供する。

③ 呉市総合スポーツセンター トレーニングコーナー

施設内の空きスペースにトレーニング器具を置き、市民の体力づくりのため安価(100円)でご利用しやすいよう運営を行う。

(4) 呉市スポーツ施設の指定管理者制度による管理運営受託事業(予算額 398,257千円)

① 受託施設の管理運営

市民の皆様がいつでも安心して安全・快適にご利用いただけるよう、常に適正な管理を行うとともに、広島東洋カープ・JTサンダース等のプロスポーツの試合や各種大会等の

運営がスムーズに行えるよう、グラウンドコンディションの維持や芝生の養生、競技用具類の整備、施設・設備の維持補修等に努める。

また、施設・設備の老朽化に伴い故障等が増加傾向にあるため、日常的な点検や見回りを通じて、予防管理と適確な修繕に努める。

ア	呉市スポーツ会館	呉市二河町1番8号
イ	呉市弓道場(近的)	呉市二河町2番1号
ウ	呉市弓道場(遠的)	呉市二河町地内
エ	呉市テニス場	呉市西中央5丁目地内
オ	呉市バレーボール場	呉市二河町地内
カ	呉市二河野球場	呉市二河町地内
キ	呉市二河屋内練習場	呉市二河町2番1号
ク	呉市二河公園多目的グラウンド	呉市二河町地内
ケ	呉市体育館	呉市中央4丁目1番1号
コ	呉市総合体育館(オークアリーナ)	呉市広大新開1丁目7番1号
サ	呉市営温水プール	呉市広古新開2丁目1番6号
シ	呉市川尻温水プール(かわせみプール)	呉市川尻町久俊1丁目1番10号
ス	呉市営プール(二河プール)	呉市二河町地内
セ	呉市下蒲刈プール	呉市下蒲刈町下島3400番地の4
ソ	呉市川尻東プール	呉市川尻町東1丁目16番地内
タ	呉市音戸プール	呉市音戸町南隠渡1丁目地内
チ	呉市豊プール	呉市豊町大長大字鳥越6233番地の1
ツ	呉市総合スポーツセンター	呉市郷原町字ワラヒノ山地内

(5) 固定資産の取得支出（予算額 7,500千円）

利用者の利便性、安全性向上の為、公益認定ガイドラインにより平成24年度剰余金7,938,717円の内、公益目的事業に係る剰余金4,403,908円を公益目的保有財産の取得に充てる。

※剰余金の扱いその他

ある事業年度において剰余が生じる場合において、公益目的保有財産に係る資産取得、改良に充てるための資金に繰入れたり、当期の公益目的保有財産の取得に充てたりする場合には、本基準は満たされているものとして扱う。このような状況にない場合には翌年度に事業の拡大等により同額程度の損失となるようにする。

公益認定等に関する運用について(公益認定ガイドライン)
内閣府公益認定等委員会

経緯

平成26年2月28日

広島県総務課による公益財団法人個別研修会が開催され、平成24年度事業報告等の修正事項の解説があり、その中で公益認定の基準である収支相償が満たされておらず、公益事業における剰余金 4,403,908円が発生しており、それを翌年度公益事業の中で解消しなければならない。具体的な剰余金解消計画を作成する必要がある。25年度中の実施は難しいため、26年度に具体的な剰余金解消計画として公益目的保有財産の取得に充てる。

① 平成24年度剰余金により取得する財産

ア 総合スポーツセンター 多目的グラウンド芝工事

弾力性に富んだ芝生の上では、体への衝撃も和らぎ、けがの防止に役立つのは言うまでもなく、利用者の安全性向上、より多くの方にご利用いただけるよう天然芝のグラウンドに改修を行う。

② 呉市指定管理料により利便性向上の為取得する財産

ア 総合スポーツセンター 野球場内エアコン設置

利用者の要望の多い、野球場内へのエアコン設置。熱中症予防など利用者の安全面、利便性に配慮し財産の取得に充てる。

イ 広温水プール トレーニングルーム内業務用エアコン設置

利用者の要望の多い、トレーニングルーム内へのエアコン設置。熱中症予防など利用者の安全面、利便性に配慮し財産の取得に充てる。

ウ その他固定資産

固定資産の修理、改良等のために支出した金額のうち当該固定資産の価値を高め又はその耐久性を増すこととなると認められ、公益法人会計基準により資本的支出に該当し固定資産として会計処理を求められるもの。